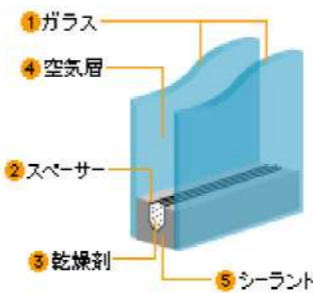


今までお庭の剪定でお付き合いをさせていただいていたK様邸。今回は家のリフォームをさせていただくことになりました。最初は2階の子供部屋の窓が開かなくなったとご連絡をいただいたのですが、打ち合わせを重ねるうち、大掛かりなリフォームとなりました。数年前、他社さんで水周りのリフォームをされていたのですが、それがどうも気に入らず、リフレッシュ通信をお読みになって、「こんな風にキレイにしてくれるなら…」と当社に任せていただくことになったのです。

奥さまの悩み「冬がとにかく寒い」戸建住宅はどうしても外気温の影響を受けやすく、こういうお悩みをお持ちの方は多いはず。そこで、すべての窓をペアガラスに変更することを提案させていただきました。ペアガラスの窓は、ガラスとガラスの間に空気層があるので、熱伝導率が低く、冷暖房効果が高くなるのです。省エネによるコストダウンと地球温暖化防止にも一役買ってくれるというわけですね。また、結露の防止にもなるので、住宅建材の寿命も長く保てます。



リビングの窓。台形出窓→ポウウィンドウに変更しました。



子供部屋の窓。上げ下げ窓→たて滑り出し窓に変更しました。



他にもいろんな設備が新しくなりました。



ワンポイント情報
ポウウィンドウとは、弓形にせり出した出窓のこと。同じサイズのたてすべり出し窓やはめ殺し(FIX)窓を複数組み合わせで弓形を構成していて、優雅で豪華な雰囲気がある出窓です。

ダイニングの窓は引き違い窓にしました。



全ての窓をペアガラスにして熱効率が良くなっただけでなく、デザインもお洒落なものになり、外からも中からも素敵な感じに仕上がりました。



奥様は「外国の家のようにキレイになって、この冬がどんなに過ごしやすくなるか楽しみです」と、ワクワクしていらっしゃいます。

玄関ドアの交換。

リフォーム前は外からの写真しかありませんが、ドアの上部にはめ込み式のガラスがあり、奥様はこの掃除にいつも苦労されていました。リフォーム後のドアは開口部が大きくなり、明るく開放的な玄関になりました。一見、木製のドアのようですが、これは木目調に焼付け塗装されたアルミのドア。遠くから見ても近くから見ても、まるで本物の木のドアのようです。

施工前



施工後



内側から見た玄関

施工前



大掛かりなリフォームの最後は、外壁塗装です。

薄いグリーン色から深海のような濃紺の色に塗りなおされました。この外壁の色は、デザイン関係のお仕事のご主人のたってのご希望で、特注色です。何度も打ち合わせをしてOKが出たこの色は、とっても気に入っていただけましたようです。外壁の色は、ご希望通りの色にすることができます。



施工中



施工後



窓を交換するという建具関係のリフォームは、その周囲の壁を壊したり、壁紙を貼りなおしたりと、意外と大掛かりになってしまいます。このK様邸のように、外壁塗装を行う時に窓の交換もやっせば、この分費用が安くなりますね。壁の紺色と窓枠の白と垣根の赤色が映えて、絵画のようにきれいになりました。リフォーム工事も無事終了、お引渡しのごあいさつにお伺いすると、「グリーンさんに頼んで正解だったわ。今度はお友達を紹介するわ。」と、奥様からお褒めの言葉をいただきました。ありがとうございます。この仕事をやってきて本当に良かったと思う瞬間です。